

環境汚染モニタリング調査結果について（第2報）

平成30年8月8日

環境保全課

1 調査概要

西日本豪雨災害による河川・海域への影響を調べるため、緊急に水質調査を実施しました(69地点, 34項目)。8月8日現在の調査結果は次のとおりです。

2 河川・海域の水質調査結果

(1) 河川 (56地点)

①健康項目（有害物質であり、人の健康の保護に関する項目）

○全ての項目（26項目）の分析が終了。

○全ての河川において環境基準に適合しており、問題ありません。

②生活環境項目（生活環境の保全に関する項目）

○8項目中6項目の分析が終了。

○全ての河川において平常時と同様な水質であり、問題ありません。

(2) 海域 (13地点)

①健康項目（有害物質であり、人の健康の保護に関する項目）

○全ての項目（23項目）の分析が終了。

○全ての海域において環境基準に適合しており、問題ありません。

②生活環境項目（生活環境の保全に関する項目）

○10項目中9項目の分析が終了。

○全ての海域において平常時と同様な水質であり、問題ありません。

（測定地点ごとの測定結果については別紙のとおりです。）

3 今後の予定

現在分析中の項目については、結果が判明し次第、順次公表します。